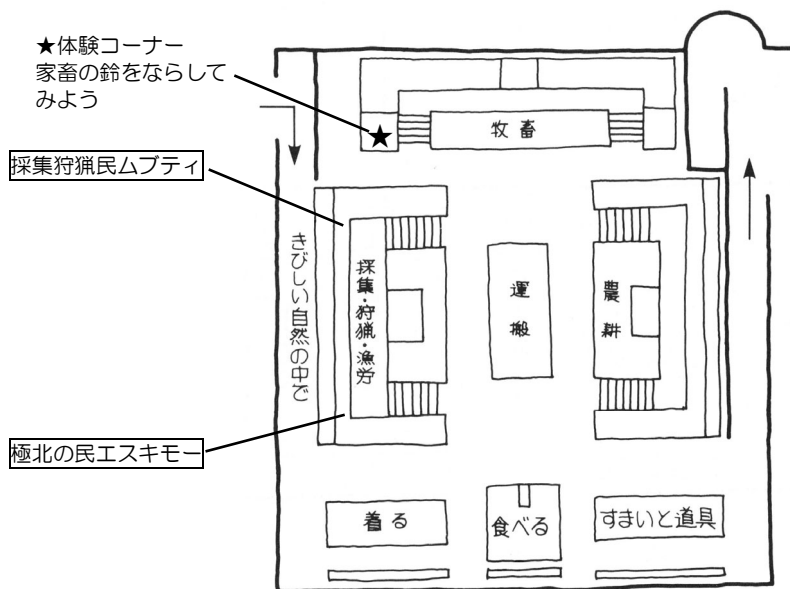


本館第2室：生きるための工夫——技術

器用な手と、それと共に発達した脳により、ヒトは多様な技術を編み出し、いろいろな道具を作ってきました。およそ1万年前まで、私たちの祖先は、野、山、川、海で生きる狩猟、採集、漁労の民でした。その後農耕や牧畜も生業としはじめましたが、多様な自然環境に適応して生活するために、食料の獲得とその調理、衣類、住まい、輸送などの技術を発展させてきたことは、人類共通に見られることです。この展示室では、人類のさまざまな技術を民族資料2000点余と映像プログラム40点余にて紹介しています。



TECHNOLOGY

Adapting to environments, human beings have developed various techniques: getting food, cooking, clothing, housing and transportation. This hall exhibits human achievements in technology.

映像プログラム一覧

カッコ内は撮影年です

- きびしい自然の中で生きる
 砂漠のサン（フッシュマン）：アフリカ南部、カラハリ砂漠（1962）
 極北のイヌイット（エスキモー）（1976）
- 着るための工夫
 1 身体の装飾と刺青 ブラジル（1975）とインドネシア（1982）
 2 ミン族のベニスケース パプアニューギニア（1968）
 3 木の皮でパンツを作る コンゴ民主共和国、ムプティ（1972）
 4 ハンモック ブラジル、カマユラ（1975）
 5 羊毛を手でつむぐ デンマーク、フェロー諸島（1979）
- 食べるための工夫
 1 クカクカの石蒸し料理 パプアニューギニア（1968）
 2 サゴ澱粉精製インドネシア、イリアンジャヤ、アスマット（1982）
 3 ユカの毒抜き コロンビア、アマゾン河支流（1972）
 4 テフの草でパンを作る エチオピア、アムハラ（1980）
 5 塩づくり インドネシア、イリアンジャヤ、ダニ（1968）
 6 ソバのごはん 中国、雲南省、アシ（1981）
- すまいと道具
 1 ミン族の石斧づくり パプアニューギニア（1977）
 2 かごづくり ブラジル、ナンピクワラ（1978）
 3 竹のびく作り 中国、雲南省、タイ（1981）
 4 ナイル川の土器づくり 南スーダン、ヌエルとヌバ（1979）
 5 樹上の家作り フィリピン、バラワン（1974）
- 採集・狩猟・漁労：オセアニア
 1 海と川から食料をとる オセアニア各地（1969,77,82）
 2 素もぐり・真珠母貝とり ツアモツ諸島（1969）
 3 風あげ漁 ソロモン、マライタ島（1971）
 4 ジュゴン漁と海亀漁 パプアニューギニア（1977）
 5 サメの輪どり サモア（1969）
- 採集・狩猟・漁労：アフリカ
 1 森の中で採集する コンゴ民主共和国、ムプティ（1972）
 2 網の追込み猟 コンゴ民主共和国、ムプティ（1972）
 3 ナイル川のカバ狩り 南スーダン、ヌエル（1979）
 4 イツリの森で象を狩る コンゴ民主共和国、ムプティ（1972）
- 農耕：イモと畑作
 1 マンジョウカの収穫 ブラジル、カマユラ（1975）
 2 マブリックのヤムイモまつり パプアニューギニア（1977）
 3 タロイモの料理 ソロモン、サンクリストバル島（1974）
 4 ムスタンのソバづくり ネパール、チベット（1977）
- 農耕：焼畑と水稻耕作
 1 焼畑の陸稲栽培 タイ北部、アカ（1974）
 2 ダニの焼畑 インドネシア、イリアンジャヤ（1970）
 3 水田の稲作 中国、雲南省、白族（1981）
 4 水稻の収穫 インドネシア、バリ島（1967）
- 牧畜：ヨーロッパ・アフリカ・アメリカ
 1 サーミ人のトナカイ放牧 ノルウェーとフィンランド（1980）
 2 アルプスの冬の牛追い スイス（1971）
 3 ナイル川で牛の放牧 南スーダン、ヌエル（1979）
 4 ラクダの血と乳を飲む ケニア、トゥルカナ（1980）
 5 ケチュアとコンドル バルー、アンデス山地（1972）
- 牧畜：西アジア・中央アジア・北アフリカ
 1 高原の遊牧民バクティアリ イラン（1972）
 2 ヤギや羊を放牧する エジプト、ベトウィン（1982）
 3 チベットのヤク遊牧 中国、チベット自治区（1982）
 4 ヤギの放牧 中国、雲南省、アシ（1981）
 5 トルクメン族のケチャー作り イラン、ゴルガン高原（1982）

※映像装置により自動再生しているものがあります。ご了承下さい。